

VMware vCenter Converter

エンタープライズクラスの移行ツールによる VMware 仮想マシンへの変換

概要

VMware® vCenter Converter は、物理マシン、ほかのフォーマットの仮想マシン、およびサードパーティのイメージフォーマットから、VMware 仮想マシンへの変換プロセスを自動化するツールです。直感的に使用できるウィザード形式のインターフェイスと統合管理コンソールにより、VMware vCenter Converter では、中断もダウンタイムもなしで、ローカルおよびリモートの複数の物理マシンを迅速かつ確実に変換できます。

メリット

- Windows® および Linux オペレーティングシステムを実行している物理マシンを VMware の仮想マシンに中断なしで迅速かつ確実に変換することにより、ダウンタイムを最小限に抑えます。
- Parallels Desktop、Symantec Backup Exec System Recovery、Norton Ghost、Acronis、StorageCraft、Microsoft Virtual Server / Virtual PC などのサードパーティのフォーマットを VMware の仮想マシンに変換することにより、統合を簡素化します。
- 複数の物理サーバまたは仮想マシンのリモート変換を統合管理することで、時間とコストを削減します。
- 新しい仮想マシン環境を、仮想マシン アプライアンスの大規模なディレクトリから迅速に取り込むことにより、プロビジョニングを容易にします。
- データの移行前に変換元マシンのゲスト OS の静止スナップショットを作成することで、変換の信頼性を確保します。
- ホット クローニングによる無停止の変換により、変換元サーバのダウンタイムと再起動を排除します。

VMware vCenter Converter の活用

VMware vCenter Converter は、システムを停止することなく、迅速かつ確実に物理マシンから仮想マシンへの変換や、古い仮想マシンの新しいフォーマットへの変換を行います。これにより IT 担当者は、仮想インフラストラクチャの移行に費やす時間を削減できます。

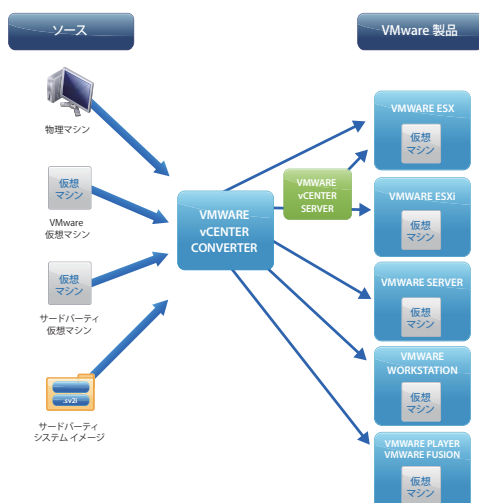
- サーバ統合プロジェクトにおいて、数十台から数百台の物理マシンを VMware 仮想マシンに変換することができます。VMware vCenter Converter はこのプロセスを自動化し、このような複数の大規模な変換の管理に要する時間と労力を削減します。
- また、複数のタイプまたは世代の異なる VMware 仮想マシンの変換が可能です。たとえば、VMware Server を使用してラボ環境で作成した仮想マシンを、本番環境の VMware 仮想インフラストラクチャシステムに直接移行できます。
- 仮想マシンまたは物理マシンからクローンの仮想マシンを作成し、その仮想マシンをディザスタ リカバリ用の代替サイトのファイルサーバにアーカイブできます。災害の発生時には、VMware Server または VMware の仮想インフラストラクチャに仮想マシンのクローンを展開することが可能なため、エンドユーザーは継続してファイルやアプリケーションにアクセスできます。

VMware vCenter Converter の仕組み

VMware vCenter Converter は、シンプルなタスクベースのユーザーインターフェイスを使用して管理されます。これにより、ユーザーは物理マシン、サードパーティのディスクイメージフォーマット、または仮想マシンの VMware Consolidated Backup イメージを、次のような3つの簡単なステップで VMware の仮想マシンに変換できます。

- ステップ 1: 変換対象のソース物理サーバ、仮想マシン、またはサードパーティフォーマットを指定します。
- ステップ 2: 作成する新しい仮想マシンについて、変換後のフォーマット、仮想マシン名、および格納する場所を指定します。
- ステップ 3: 新しいターゲットサーバ上で仮想マシンを作成 / 変換し、この仮想マシンを構成します。VMware vCenter Converter では、セクタ単位でコピーを行うため、変換速度が向上します（ほかの製品のファイル単位でのコピーと対比した場合）。VMware vCenter Converter は、データの移行前にソースマシンのスナップショットが作成するため、変換の失敗が低減し、変換元サーバでダウンタイムは発生しません。

VMware vCenter Converter は、変換元の物理マシンで実行しているゲスト OS と直接通信し、ダウンタイムなしでホット クローニングを行います。この場合、ハードウェアレベルでの直接的な依存関係はありません。



コールドクローニングでは、VMware vCenter Converter の起動 CD により、Windows PE 起動環境が提供されます。この環境は最新のハードウェアをサポートしており、ほとんどの物理サーバシステムを認識することができます。VMware vCenter Converter の起動 CD が変換元の物理ハードウェアを認識しない場合は、VMware が提供するユーティリティを使用して、管理者が必要なストレージアダプタまたはネットワークアダプタのドライバをベンダーの Web サイトからダウンロードし、このドライバを起動 CD とともに利用できます。この機能により、特定のシステムハードウェアを認識する新しい起動 CD イメージを作成することが可能です。

使用する VMware vCenter Converter のバージョン

次の表は、VMware vCenter Converter で提供される 2 つのバージョンの仕様について概要を示したものです。

VMware vCenter Converter の入手方法

VMware vCenter Converter Standalone は、<http://www.vmware.com/products/converter/get.html> から無償ソフトウェアとしてダウンロードできます。

VMware vCenter Converter (統合バージョン) は、vCenter のモジュールとして組み込まれて提供されます。

詳細情報

VMware 製品のご購入、または詳細情報については、弊社営業部門に電話 (03-4334-5600) またはメールでお問い合わせいただくか、次の製品 Web サイトをご覧ください。www.vmware.com/jp/products 製品仕様およびシステム要件の詳細については、VMware vCenter Converter のドキュメントを参照するか、認定リセラーをオンラインで検索してください。製品仕様およびシステム要件の詳細については、VMware vCenter Converter のドキュメントを参照してください。

	VMware vCenter Converter Standalone	VMware vCenter Converter (VMware vCenter のモジュール)
製品の説明	物理から仮想への移行 (P2V) および仮想から仮想への移行 (V2V) に対応した、豊富な機能を持つ無償製品	大規模な P2V 変換および V2V 変換の管理および自動化のためのエンタープライズクラスの製品
サポートの有無	インシデント単位でのサポートの購入が必要	VMware vCenter Server のサポートに含まれる
用途	P2V および V2V の移行プロジェクト	VMware Infrastructure を使用した大規模なサーバ統合 定期的な変換タスクを統合してスケジュール設定および管理する
変換の基本機能		
ホットクローニング (物理マシンを実行したままで変換)	ローカルおよびリモート* の両方の ホットクローニングオプションをサポート	ローカルおよびリモート* の両方の ホットクローニングオプションをサポート
ホットクローニング: P2V の同期	✓	
ホットクローニング: 変換元のオペレーティングシステム	Windows 2000、2003、2008、XP、Vista、 Red Hat Enterprise Linux 2.1、3.0、4.0、5.0、 Red Hat Linux Advanced Server 2.x、 SUSE Linux Enterprise Server 8、9、10、 Ubuntu 5.x、6.x、7.x	Windows 2000、2003、2008、XP、Vista
ローカル変換	✓	✓
リモート変換	✓	✓
複数の変換の同時実行	✓	✓
P2V の変換元 / 変換先	物理マシン、サードパーティのイメージ (Acronis、StorageCraft、Symantec)、 仮想マシンからの変換をサポート VMware ESX™、VMware ESXi、VMware vCenter、 VMware Workstation、VMware Fusion™ を 変換元または変換先として使用可能	物理マシン、サードパーティのイメージ (Acronis、StorageCraft、Symantec)、 仮想マシンからの変換をサポート VMware vCenter、VMware ESX、VMware ESXi を 変換元または変換先として使用可能
高度な自動化および変換機能		
変換のスケジューリングが可能		✓
定期的に変換を実行		✓
CLI		✓
VMware vCenter との統合		✓
コールドクローニング (起動 CD を使用)		✓

*リモートホットクローニングは、スタンドアローンの仮想マシン (VMware Workstation、VMware Player、VMware Server) に変換先が限定される